

新たな価値の創造としてのイノベーション

3月8日（金）13:30-17:00 横浜国立大学教育文化ホール 大集会室

第一部

趣旨説明：志田基与師（横浜国立大学大学院環境情報研究院教授）

イノベーションを「技術革新」と訳したのはとんでもない誤訳。新たな需要の形成や新たな価値の創造こそがイノベーションの究極の姿である。もの作りにとどまらず、新規市場の形成やまだ知られていない幸福の発見を目指すイノベーションの姿をイノベーション実践者の講演とパネルディスカッションとで探る。



講演1：堀内裕子（シニアライフデザイン 代表）

「シニアマーケット」とイノベーション： 未解明なシニア像を導き出す

2013年、団塊世代が本格定年を迎えるということで、各企業の動きが活発になってきている。団塊の世代だけで800万人というボリュームをどの企業もこれを見逃すわけにはいかない。シニア自身が自らのことを理解できていない部分とマーケットへの関連を老年学（ジェロントロジー）の視点をもとにアプローチしていく。

講演2：野崎隆志（パイオニア株式会社 PaaS担当部長）

ハードウェアのイノベーション、 情報のイノベーション



ハードウェアのイノベーション事例として、HUD（Head Up Display）を動画映像を使って紹介。情報のイノベーション事例では、カーナビが上げてくるプローブ情報のBig Data処理事例を紹介する。

第二部：パネルディスカッション

堀内裕子

野崎隆志

安藤孝敏（横浜国立大学教育人間科学部教授）

額田順二（横浜国立大学大学院環境情報研究院教授）

司会：志田基与師

入場無料。事前申し込み不要。お問い合わせはshida@ynu.ac.jpまで

このシンポジウムは環境情報研究院基軸プロジェクト、「文理融合研究のシナジーを通じた研究教育の革新 ～社会環境と情報部門をフィールドとして～」の一環として行われるものです。